



「適時性」と「学び直し」

校長 永 堀 善 之

6月1日の陸上競技・ソフトテニスを皮切りに、『西胆振中体連大会・胆振中体連大会』が開催されています。本校の生徒たちの多くは、どの試合でも仲間を信じ、自分を信じ、一つ一つのプレーに全力を尽くし、勝利を目指しました。その結果、全員が上位大会に進めれば良かったのですが、この大会を最後に『引退』する生徒もいます。幸いにも、胆振大会、全道大会の出場権を得た皆さんは、競い合った西胆振地区の代表、そして、残念ながら上位大会に出場できない本校の仲間たちの分まで、頑張っていて欲しいと思います。

さて、ある競技の観戦に行った際に、試合を応援していた二人の生徒に話しかけられました。「校長先生、応援に来てくれてありがとうございます」と。その競技では、他の生徒からも同様の声をかけてもらいました。顧問の思いや考え方が浸透しているとも言えますが、大人に対して、自然にそのような言葉をかけられることに、少しずつ成長していることを感じました。

赤ちゃんが人見知りするのは、その人が自分にとって安心できる人かどうかを認識し始めたからです。5歳前後で絵本の内容を全部暗記したり、自分の興味のあるものについての知識が大人顔負けだったりする子がいるのは、知的吸収力が一生の中でも高い時期にあるからです。運動能力の基礎となるものは、ゴールデンエイジと呼ばれる小学生時代に、どれくらいの体験をしてきたかが大きいといわれます。最近はその前のプレ・ゴールデンエイジにいろんな運動をして、体を動かしておくことの重要性も取り上げられています。音楽や芸術、語学習得の基礎作りにも適した時期もその頃です。中学時代はそれらの基礎の上に、パワーやスピード、そして、頭を使った戦術の理解を養っていくことが適した時期だといわれます。

また逆に、手指の筋力や巧緻性が不十分うちに字を書くことを強要されると、筆圧の弱い悪筆になりやすく一生苦労するとか、興味や適性のない習い事を強要されて飽きっぽくなり、やめ癖やさぼり癖がついてしまう悪影響もあるといわれます。人には適時性というものがあり、自他の違いや、我慢・譲り合い・協力などの集団行動を学ぶべき時期に十分な体験ができなければ、それからの長い人生を生きていくために必要な社会性が養われずに、年齢を重ねてしまう恐れがあります。

成長段階は人によってズレはありますが、やはりその段階に応じた体験や経験・刺激や激励が必要なのでしょう。

また、勉強に限らず「学び直し」の重要性も指摘されています。適切な時期にそれを逃してしまった場合は、普通以上に時間やエネルギーが必要です。子どもまかせでは挫折してしまうかもしれません。そういう場合にこそ、保護者や教員・地域や行政など『大人の力』が大事になってきます。人生100年時代と言われる。中学校を卒業してからの人生の方がずっと長いわけですから、その時に感じる『生きづらさ』を少しでも軽減できるよう、我々ができることを子どもたちにしてあげるのが大人の務めだと思います。

ただ甘やかすのではなく、厳しさも併せて。

西胆振中体連大会～結果報告～

※敬称略

【ソフトテニス】

□個人戦

(3年)男子ペア

13位 →胆振大会出場

(3年)女子ペア

16位 →胆振大会出場

【陸 上】

□女子走高跳

1位 (3年)女子 →全道大会出場

【野 球】

□本室蘭中・港北中・室蘭西中合同チーム

準優勝 →胆振大会出場

地域の皆様・PTAの皆様へ

閉校記念事業回顧展ボランティア
にご協力をお願いいたします！

昨年度の夏休みにもご協力いただきましたが、今年度は、閉校記念事業として実施される【回顧展】の準備にボランティアとして参加していただける方を募集しております。ご協力をよろしくお願いいたします。

【内 容】

回顧展で展示される物品の掃除・陳列 等

【場所・募集人数】

本室蘭中学校 体育館 各 10 名程度

いじめアンケートの結果について

本室蘭中学校では、全生徒が安心して安全な学校生活を送れるように、年5回いじめアンケートを実施し、生徒の悩みや不安を早期に発見し解消につなげる取組を行っています。

今回のいじめアンケート(6月第1週目実施)では、対人関係や集団生活について不安を抱えている事案が8件ありました。そのため、各担任・学年担当教諭・養護教諭・スクールカウンセラーなどで話を聞き、本人や関係する生徒と面談を行いました。現在は解消しているものが2件、他6件は、現在も「嫌な思いをしている」と訴えがありましたので、いじめとして認知しています。

当該生徒だけでなく、生徒が安心して学校生活を送れるようにすることは、学校としても最重視しております。今後も丁寧な見守りと取組を続けてまいります。

また、カウンセリング等で悩みを相談する場を常設しておりますので、気になることはいつでもご相談ください。

【取組期日】

8月6日(火)、7日(水) 14:00～15:30

ボランティアとして参加していただける方は、教頭までご連絡ください。(本室蘭中 Tel 59-2681) ※締切 7/12

◇7/11(木)閉校記念 特別講演会

13:35～15:20

◇7/24(水)芸術鑑賞(演劇「あらしのよるに」)

13:20～14:25

是非ご来場ください！

両日とも、保護者・地域の皆様の参観が可能です。場所は、体育館です。

希望される場合は、各2日前までに教頭までご連絡をお願いいたします。座席をご用意いたします。

11日(木)の講演内容につきましては、ホームページのトップ画面でご紹介しています。24日(水)の演劇鑑賞は、市教委芸術鑑賞事業として行われるものです。【本室蘭中 59-2681 担当:教頭(坂本)】

校地内への自家用車乗り入れ 禁止

※ご理解とご協力をお願いします

生徒の安全を確保するため、送迎は校門前で行います。怪我などで玄関先までの送迎が必要な場合は、お申し出ください。

7月行事予定

- 1日(月) 閉校記念誌 全校写真撮影
- 2日(火) 小中連携会議のため部活動なし
閉校記念事業看板設置(R7.2/3迄)
- 4日(木) 2年宿泊研修 ～5日(金)
【札幌・小樽方面】
- 6日(土) 胆振中体連ソフトテニス大会
(苫小牧緑ヶ丘テニスコート) ～7日
- 8日(月) 会議のため部活動なし
縦割り清掃活動期間～12日(金)
- 10日(水) 一斉委員会 教材費再振替
- 11日(木) 閉校記念特別講演会(5、6校時)

- 17日(水) 高校説明会(3年生、保護者対象)
閉校記念事業実行委員 事業部部会
18:00(多目的室)
- 18日(木) 閉校記念校内陸上競技大会
(日鋼室蘭スポーツパーク)
- 23日(火) ネット安全利用講座
- 24日(水) 芸術鑑賞 13:20～(体育館)
大掃除
- 25日(木) 終業式 中体連報告会

※26日(金)～8月26日(月) 夏季休業

7月生活目標：自分の生活を振り返ろう